

議 長	局 長	局長補佐	係 長	回 議	主 査
					

総務委員会視察報告書

前田栄治

賑わいあるまちづくりの推進と人口増加対策について

赤穂市

定住人口と交流人口の増加を目標に、まちづくりしていた。そのため、水道料金全国1位や良い病院ランキング全国8位などがすぐわかる「わがまち何でも自慢」というランキング表を作成して発信をしている。北栄町も作成して見てはと思った。また、定住支援ガイドブックを作成しているのは、見習うべきである。

市街地町活性化事業、観光事業で魅力ある町づくりをしておられ、5万人から5万2千人に増やすという明確な数字目標を立てて進んでいるところは、北栄町も実施しなければならぬ。

商業施設進出における行政取組みについて

淡路市

企業が所有している土地に進出ということで北栄町とは事情が違うが、近隣市町から、大勢のお客さんの流入事情や正社員雇用形態、災害時に12万品目提供する災害時応援協定など魅力のある話をしっかり聞いたことは有意義であり、企業進出時に活かしていきたい。

公共施設の再配置計画の取り組みについて

三豊市

7つの町合併で三豊市が誕生した。類似施設や小中学校、保育園等が多く存在することになり、再利用方策や解体などを40年計画で実施するため公共施設再配置実施要綱を作成している。年次計画は当然であり、北栄町も実施しなければならないが、40年は凄いな。対応していただいた5人の職員は、意欲、意識が非常に高いと感じた。

特筆すべきは、市長の選挙公約で新庁舎は建設しないと明言して当選しておられることである。各庁舎を使えなくなるまで利用し、減らさないということの基本方針に財政と融和をしっかりと考えておられた。本庁舎に職員が入りきれないため、教育部門だけは分庁舎にあるが、顔なじみになれないということ以外、業務上の不便はあまりないというのであった。

北栄町も、財政問題や行政都合、耐震補強などを理由に庁舎統合案を提出予定であるが、時期尚早であると思う。2町合併の融和をしっかりと考えるべきである。